



Nowruz：授業アイデア（簡単版）

ノウルーズ（ペルシャの新年）をテーマにした英語の授業アイデア 4本

Class _____ No. _____ Name _____

1. 日本版ハフト・スィーンを作ろう

中学・25分

🌀 物の名前と意味を英語で説明できるようにする。

1. ハフト・スィーンの7品とその意味を写真で紹介する。
2. 班で「同じ音で始まる日本の縁起物7つ」（例：「か」で始まる物）を考える。
3. それぞれの物について This is _____. It means _____. の形で英語の説明カードを書く。
4. 机の上に並べて班ごとに発表し、いちばん説得力のあるテーブルに投票する。

2. 春分カウントダウン：時差で考える新年の瞬間

高校・20分

🌀 時刻・時差の英語表現を使い、天文で決まる暦のしくみを理解する。

1. 2025～2028年の春分の時刻（世界時）を配り、テヘラン（+3時間30分）と東京（+9時間）の時刻を計算させる。
2. テヘランの正午より前か後かで、元日が何日になるか判定する。
3. In 2025, spring came at 12:31 in Tehran, so ... のように英語で結果を説明する。
4. 日本の春分の日決め方（官報で前年2月に発表）と比べて話し合う。

3. お正月 vs ノウルーズ：ベン図で比べて発表

小学校・15分

🌀 簡単な英語で「同じ・ちがう」を言えるようにする。

1. 絵カード（大掃除、お年玉、火、金魚、ピクニック、鏡もちなど）を配る。
2. ベン図の「日本」「イラン」「両方」にカードを分ける。
3. Both have _____. / Only Iran has _____. の形で発表する。
4. いちばん意外だった共通点をクラスで1つ選ぶ。

4. 伝統は変えるべきか：ハージー・フィールーズ論争

大学・45分

🌀 文化の継承と人権の問題を、複数の立場から英語で議論する。

1. advanced の英文を読み、ハージー・フィールーズとブラックフェイス批判の背景を確認する。
2. 「伝統を守る側」「変えるべき側」「形を変えて残す側」の3グループに分かれる。
3. 各グループが他の文化の例（日本や欧米の祭りの変化など）を1つ調べ、根拠にする。
4. ディスカッションのあと、自分の考えを英語で120語にまとめる。



1. 日本版ハフト・スィーンを作ろう

授業手順書（詳細版）／対象：中学／25分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

身近な物の名前と、それにこめられた意味を This is _____. It means _____ の形で英語で説明できる。

準備

- ハフト・スィーンのテーブルの写真1枚（テレビが大きく印刷して黒板に）
- 基本セット p.3（マッチング：fire / fish / apple / garlic / egg / candle / sprout / picnic）を人数分
- 説明カード用の白い紙（B6程度）を1班7枚
- このサイトの英語ページの音声（本文第4段落 The special table is called haft-sin ... の部分）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	ハフト・スィーンの写真を見せ、何のテーブルかを当てさせる。英語ページの音声で第4段落を聞かせ、ペルシャ語の S で始まる7品が並ぶことを確認する。ニンニクは健康、リンゴは健康や美しさ、芽（サブゼ）は新しい命のしるしだと伝える。	写真を見て予想を言う。音声を聞き、聞き取れた物の名前（apple, garlic など）を言う。	"Look at this table. What can you see?" "This is a New Year table in Iran. It's called haft-sin." "There are seven things. Their names start with S in Persian." "Why is garlic on the table? It means good health."
展開1	7	日本のおせちにも「まめに働く」の黒豆、「よろこぶ」の昆布のように音にかけた食べ物があることを紹介する。班で「同じ音で始まる日本の縁起物」を7つ集めさせる。例として「か」なら鏡もち・数の子・門松などを出す。	班で音を1つ決め、その音で始まる縁起物やお正月の物を7つ出し合って決める。	"Japanese New Year food has lucky meanings, too." "Kuromame means 'work hard and stay healthy.'" "Choose one sound. Find seven lucky things with that sound." "For example, ka: kagami-mochi, kazunoko, kadomatsu."
展開2	8	カード1枚に1品、This is _____. It means _____. の2文を書かせる。意味を英語にしにくい物は good luck / a long life / health / money などの語群から選ばせる。机間指導で It means のあとが名詞か文かを確認する。	1人1〜2枚ずつ分担してカードを書き、班の中で読み合って直す。	"Write two sentences on each card." "This is ... It means ..." "You can use these words: good luck, a long life, health, money." "Read your card to your group. Is it clear?"
まとめ	5	机の上にカードと物の絵を並べて「テーブル」を作らせ、各班30秒で発表させる。いちばん説得力のあったテーブルに投票し、理由を一言で言わせる。	班ごとにテーブルを紹介する。ほかの班の発表を聞き、1票を入れて理由を言う。	"Please show us your table." "Which table is the luckiest? Vote for one." "Why did you choose it?" "Great job. Now you can explain Japanese New Year in English."

板書例

Haft-sin = seven S's（ペルシャ語の S で始まる7品）

sabzeh（芽）→ new life

sib（apple）→ health, beauty

sir（garlic）→ good health

日本版：「か」→ kagami-mochi / kazunoko / kadomatsu ...

This is _____.

It means _____.

例）This is kuromame. It means 'work hard and stay healthy.'

評価のポイント

- This is _____. It means _____. の2文を、7品のうち自分の担当分について正しく書けているか。
- 発表で、物の名前と意味をはっきり区別して言えているか（意味を言わずに名前だけで終わっていないか）。

つまづきへの手だて

- 意味を英語にできない生徒には、good luck / a long life / health / money / happiness の語群カードを渡し、選ばせる。
- 日本語の名前はローマ字のままでよいことを最初に伝え、つづりで止まらないようにする。

発展

- 基本セット p.7 の作文 If I made a haft-sin table, I would put _____ on it because _____. を書かせる。
- ほかの班に Why is ____ lucky? と質問させ、答えのやりとりを1往復させる。

使う教材

- 基本セット p.3（マッチング）
- 基本セット p.7（作文）
- このサイトの英語ページの音声



2. 春分カウントダウン：時差で考える新年の瞬間

授業手順書（詳細版）／対象：高校／20分

Class _____

No. _____

Name _____

ねらい

時刻・時差の英語表現を使って、イランの元日が春分の瞬間とテヘランの正午の前後で決まるしくみを説明できる。

準備

- 春分の時刻表（世界時）：2025年3月20日 9:01／2026年3月20日 14:46／2028年3月20日 2:17。2027年は国立天文台『暦要項』で確認して書き入れる（暦要項の時刻は日本時間なので、9時間引いて世界時にする）
- ルールのカード：Before noon in Tehran → New Year's Day is that day. After noon → the next day.
- 時差メモ：テヘランは世界時+3時間30分、東京は+9時間
- このサイトの英語ページの音声（本文第1段落 the new year does not start at midnight の部分）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	英語ページの音声で第1段落を聞かせ、イランの新年が真夜中ではなく春分の瞬間に始まることを確認する。元日は春分がテヘランの正午より前ならその日、後なら翌日になるというルールを板書する。	音声を聞き、新年が始まるタイミングを英語で答える。	"When does the new year start in Iran? At midnight?" "No. It starts at the exact moment of spring." "Here's the rule. Before noon in Tehran, New Year's Day is that day." "After noon, it's the next day."
展開1	7	時刻表を配り、ペアで各年のテヘラン時刻と東京時刻を計算させる。2025年はテヘラン12時31分、2026年は18時16分、2028年は朝5時47分になる。2027年分は先生が書き入れた時刻で計算させる。	世界時に3時間30分と9時間を足し、テヘランと東京の時刻を表に書きこむ。正午の前か後かを判定する。	"Tehran is three and a half hours ahead of world time." "Tokyo is nine hours ahead." "What time was spring in Tehran in 2025?" "Is that before noon or after noon?"
展開2	5	結果を In 2025, spring came at 12:31 in Tehran, so ... の型で英語にさせる。2025年は正午を31分過ぎたため元日が3月21日になったこと、2028年は朝なので3月20日になることを全体で確認する。	1年分ずつ英文を書き、ペアで読み合う。数人が発表する。	"In 2025, spring came at 12:31 in Tehran, so New Year's Day was March 21." "Now say it for 2028." "Only 31 minutes after noon. Just 31 minutes moved the holiday!" "Read your sentences to your partner."
まとめ	4	日本の春分の日は法律で日付が決まっておらず、国立天文台の計算をもとに毎年2月1日の官報で翌年分が発表されることを紹介する。どちらの国も太陽の動きで祝日を決めている点を話し合わせる。	日本とイランの決め方の共通点とちがいを、ペアで1つずつ言う。	"How does Japan decide the date of Shunbun no Hi?" "The date is announced every February, one year before." "Both countries use the sun to decide a holiday." "What is different? Tell your partner."

板書例

Rule : spring before noon in Tehran → that day / after noon → the next day
Tehran = world time + 3:30 Tokyo = world time + 9:00

2025 : 9:01 → Tehran 12:31 (after noon) → March 21
2028 : 2:17 → Tehran 5:47 (before noon) → March 20

In ____, spring came at ____ in Tehran, so New Year's Day was ____.
日本の春分の日：前年2月1日の官報で発表

評価のポイント

- 時差を正しく足して、テヘランの時刻から元日を判定できているか。
- so を使って、時刻（原因）と元日の日付（結果）を1文で説明できているか。

つまづきへの手だて

- 時差の計算でつまづく生徒には、3時間30分を「3時間足してから30分足す」の2段階で書かせる。
- 英文は空所補充の型（In ____, spring came at ____ ...）を配り、数字だけ入れればよいところから始める。

発展

- 東京の時刻も使い、日本の春分の日とイランの元日が同じ日になる年・ずれる年を探させる。
- advanced の英文の第1段落を読み、ストックホルムやカリフォルニアの家族が同じ瞬間を祝うとき、現地では何時になるかを考えさせる。

使う教材

- このサイトの英語ページの音声
- 国立天文台『暦要項』（春分の時刻）
- 発展セット（advanced の英文）



3. お正月 vs ノウルーズ：ベン図で比べて発表

授業手順書（詳細版）／対象：小学校／15分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Both have _____. / Only Iran has _____. の形で、2つの国の新年の「同じ」と「ちがう」を英語で言える。

準備

- 絵カード6枚（大掃除、お年玉、火を飛びこえる、金魚、ピクニック、鏡もち）を班の数だけ。基本セット p.3 のマッチングの絵（fire, fish, picnic など）を拡大して使える
- 模造紙のベン図（左 Japan・右 Iran・まん中 Both）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	3	絵カードを1枚ずつ見せ、英語で名前を言ってリピートさせる。イランでも春に新年を祝うことを短く伝える。	カードを見て先生のあとに英語で言う。	“Look. What's this? It's a goldfish.” “Repeat after me. House cleaning. New money. Jumping over fire.” “In Iran, New Year comes in spring.” “Let's find the same things and different things.”
展開1	5	班でカードをベン図の Japan / Iran / Both に置かせる。答え合わせで、大掃除とお年玉（新しいお金）は両方、火を飛びこえる・テーブルの金魚・13日目のピクニックはイラン、鏡もち日本だと確認する。	班で相談しながらカードをベン図に置く。答え合わせで位置を直す。	“Put the cards on the circles.” “Japan, Iran, or both?” “House cleaning. Both! People in Iran clean their homes, too.” “Children in Iran get new money from older people.”
展開2	5	Both have _____. / Only Iran has _____. / Only Japan has _____. の3つの型を練習させ、班で1人1文ずつ発表させる。	型を使って、カードを指さしながら1人1文ずつ言う。	“Say it with me. Both have house cleaning.” “Only Iran has a goldfish on the table.” “Only Japan has kagami-mochi.” “Your turn. Point and say.”
まとめ	2	いちばん意外だった共通点をクラスで1つ選ばせ、手を挙げて投票させる。	意外だった共通点に手を挙げる。	“Which one surprised you?” “House cleaning? New money?” “Raise your hand.” “Japan and Iran are far away, but New Year is very similar!”

板書例

Japan ○ Both ○ Iran ○ (ベン図)
Both have house cleaning. / new money.
Only Iran has fire jumping / a goldfish on the table / a picnic on the 13th day.
Only Japan has kagami-mochi.

評価のポイント

- Both have _____. と Only ____ has _____. を、カードに合わせて使い分けられているか。
- カードを正しい場所に置けているか（班の話し合いに参加しているか）。

つまづきへの手だて

- 英語が出ない児童には、カードを指さして単語だけ言えばよいとし、先生が文にして返す。
- 絵カードの裏に英語の名前を書いておき、見ながら言えるようにする。

発展

- 基本セット p.8 のぬりえで、ハフト・シーンのテーブルに色をぬらせる。
- 13日目のピクニックで芽を川に流す話をして、日本のお正月で「流す」「燃やす」物（どんと焼きなど）を探させる。

使う教材

- 基本セット p.3（マッチングの絵）
- 基本セット p.8（ぬりえ）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）



4. 伝統は変えるべきか：ハージー・フィールーズ論争

授業手順書（詳細版）／対象：大学／45分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

文化の継承と人権がぶつかる問題を、「守る」「変える」「形を変えて残す」の複数の立場から、根拠をあげて英語で議論できる。

準備

- 発展セット（advanced の英文 A Festival Older Than Borders と quiz・vocab）を人数分
- 3つの立場を書いたカード：Keep it / Change it / Keep it in a new form
- グループごとにネットが使える端末1台（ほかの文化の例を調べるため）
- 120語のふり返し用シート

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	5	ノウルーズが13か国の共同の無形文化遺産になっていることを確認し、「同じ祭りでも中身は国や世代で変わる」という問いを示す。ハージー・フィールーズという言葉だけを板書し、知っていることを聞く。	ノウルーズについて知っていることを英語で短く出し合う。	"Nowruz is shared by thirteen countries on the UNESCO list." "But a shared festival is not always the same festival." "Today's question: should a tradition change when it hurts people?" "Has anyone heard the name Hajji Firuz?"
展開1	10	advanced の英文を個人で読ませ、quiz の6問で内容を確認する。第2段落の政治の話（ゾロアスター教への批判、2022年のタリバン、トルコでの制限）と、第3段落のハージー・フィールーズ批判を分けて整理させる。	英文を読み、quiz に答える。第2段落と第3段落の要点を1文ずつメモする。	"Read the passage on your own. You have five minutes." "Now answer the six questions." "Paragraph 2 is about politics. Paragraph 3 is about one custom." "Who criticizes Hajji Firuz, and why?"
展開2	12	3つの立場のグループに分け、それぞれほかの文化の例を1つ調べて根拠にさせる。オランダの聖ニコラウス祭（シンタクラス、12月5日の夜）の「黒いピート（Zwarte Piet）」をめぐる議論は、立場を問わず使える近い例として紹介してよい。根拠は「事実」「価値」「例」の3つに分けて書かせる。	グループで立場の理由を3つ用意し、調べた例を1つ加える。発言の順番を決める。	"You will argue for one position, even if you don't agree." "Find one example from another culture." "Give a fact, a value, and an example." "Who will speak first in your group?"
展開3	12	各グループ2分ずつ立場を述べさせ、そのあと自由討論にする。先生は司会に回り、本文の最後の一文（each generation decide what renewal means）にふれた発言を拾って広げる。	立場を述べ、ほかのグループに質問や反論をする。	"Group A, you have two minutes." "Do you agree with that point? Why or why not?" "Can you give an example?" "The writer says each generation decides what renewal means. What do you think?"
まとめ	6	グループの立場をはなれ、自分の本当の考えを英語120語で書かせる。授業内で書き出しの2～3文まで書かせ、残りは提出課題にする。	自分の意見を、理由と例を入れて英語で書き始める。	"Now forget your group's position." "What do you really think?" "Write about 120 words. Give one reason and one example." "Finish it at home and hand it in next class."

板書例

Q: Should a tradition change when it hurts people?

① Keep it ② Change it ③ Keep it in a new form

P2: politics (Zoroastrian roots / Taliban 2022 / Newroz in Türkiye)

P3: Hajji Firuz ← criticized by Black Iranians and scholars (slavery)

fact / value / example

'it survives not by staying the same ...'

評価のポイント

- 自分のグループの立場を、事実・価値・例の3つの根拠で支えられているか。
- 相手の発言を受けて、質問や反論を英語でできているか。
- 120語の意見文で、本文の内容を正しく引用し、自分の立場をはっきり書けているか。

つまづきへの手だて

- 発言が出にくい学生には、I agree with ____ because ____ / That's true, but ____ などの型を書いたカードを配る。
- 英文の読みに時間がかかる学生には、発展セットの vocab 8語を先に確認させてから読ませる。

発展

- 発展セットの debate の論題で、賛否を入れかえてもう一度短く議論させる。
- 日本の祭りや行事で、時代に合わせて形を変えた例を1つ調べ、次の授業で1分間英語で紹介させる。

使う教材

- 発展セット（quiz・vocab・paraphrase・summary・debate）
- このサイトの英語ページ（advanced の英文と和訳）